



SETOUCHI

平成22年3月号

No.612

広報

せとうち



一斉にスタートする各チーム代表の小学生(第1走者)

3月6日(土)・7日(日) LC杯小学生バレー大会開催

人口のうごき

平成22年2月1日

総人口	10,251	(-10)
男	4,909	(-1)
女	5,342	(-9)
世帯数	5,520	(+2)

カッコ内は前月との比較

今月の主な記事

- 町駅伝大会……………P2
- 議会だより……………P3
- お知らせ……………P15
- カレンダー……………P21
- 戸籍の窓……………P22
- まちの話題……………P23

【にほんの里100選】・【島の宝100景】の町

新春恒例の駅伝大会

瀬久井東・清水地区が優勝
1月10日、第34回町



出発の合図を待つ第1走者

駅伝競走大会が行われ、14チームの選手たちが、10区間約21キロをタスキで繋ぎ、古仁屋の街を颯爽と駆け抜けました。昨年より1チーム増えた今年の大会は、例年より暖かな日差しの中で行われ、応援する観客には嬉しいが選手には厳しい大会となりました。



トップでゴールする佐多選手

レース序盤は、1区で首位に立った鎮西チームが粘りの走りを見せていましたが、徐々に自力に勝る「高丘」、「瀬久井西」、「瀬久井東・清水」の3チームが抜け出し、最後は、最終10区で、逃げる高丘チームを瀬久井東・清水チームがかわし、優勝を勝ち取りました。3連覇を目指した瀬久井西チームは、10区で区間1位の走りを見せましたが、追い上げ及ばず、3位に終わりました。



妹から姉へ 瀬久井東チーム



子から親へ 高丘チーム

今年も、家族での参加が数組あり、親子間、兄弟姉妹間でのタスキリレーが見られ、観客から声援を送られていました。

【総合順位】

順位	地区名	タイム
1	瀬久井東・清水	1:17:50
2	高 丘	1:18:27
3	瀬 久 井 西	1:20:40
4	春 日	1:23:39
5	大湊・須手・手安	1:23:46
6	実 久	1:24:30
7	宮 前	1:25:43
8	船 津	1:26:00
9	鎮 西	1:26:53
10	松 江	1:27:11
11	篠 川	1:28:11
12	嘉 鉄	1:29:36
13	油 井	1:31:08
14	久 慈	1:34:41



上り坂を力走する選手達

昨年から、前年の成績を元に設けられたBクラスの優勝は、10位から4位へと飛躍した春日チームが果たしました。躍進賞は、前年より約7分タイムを縮めた篠川チームに贈られました。



優勝した瀬久井東・清水チーム



ラストスパート

躍 進 賞 篠川 チーム

せとうちちょう 議会だより

第136号

平成 22 年 2 月発行

発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地



整然と熱気に満ちた授業風景

第4回(12月)定例会

こんなことを決めました……………4ページ
一般質問(8名が登壇)…5～10ページ
委員会活動……………11～14ページ
編集後記……………14ページ



広報せとうち (3)



消費者ホットライン



0570-064-370

こんなことを決めました

第4回（12月）定例会は、平成21年12月11～17日までの7日間の日程で開かれ、補正予算議案9件、任命議案1件、条例改正議案など2件の計12件の議案を可決しました。（主な議案の要旨は次のとおりです。）

一般会計補正予算 （第6号）

新型インフルエンザワクチン接種に補助金
主な内容は、新型インフルエンザワクチン接種補助金（生活保護世帯及び住民税非課税世帯対象）1996万3千円、J-アラート（全国瞬時警報システム）整備費584万7千円、eLTAx（納税申告システム）導入費360万8千円、節子地区ゴミ最終処分場用重機車両購入費（ユニボ中古）230万円、繰上償還による地方債元利償還金1億2386万円などを追加するとともに給与改定による人件費2432万円などを減額するものです。
総額1億2418万5千円を追加しました。

国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

主な内容は、事業勘定では、保険給付費9126万円、後期高齢者支援金2761万5千円など。
総額1億2094万2千円を追加しました。
直営診療施設勘定では、施設管理費511万5千円の追加、医業費220万円の減額。
総額291万5千円を追加しました。

船舶交通事業特別会計補正予算（第3号）

主な内容は、せとなみ費463万5千円の減額、フェリーボート費972万8千円の減額などです。
総額1424万7千円を減額しました。

介護保険特別会計補正予算（第2号）

主な内容は、介護基盤緊急整備補助金等の追加。
総額2919万5千円を追加しました。

巡回診療施設特別会計補正予算（第2号）

主な内容は、給与改定による人件費等の減額。
総額650万6千円を減額しました。

乳幼児医療費助成条例の一部改正

歯科診療に係る医療費助成の対象年齢が現行の4歳未満から6歳未満へ拡大しました。

教育委員会委員に
上田敏也氏を同意

臨時会

第1回臨時会が、1月13日に開催され、契約議案1件を可決しました。

町内全域で高速大容量通信が可能に

加計呂麻島・請島・与路島（無線LAN活用）を含む町内全域でブロードバンド（高速大容量通信）接続が可能となるブロードバンド基盤整備事業設備工事を西日本システム建設株式会社と8778万円で契約しました。

一般質問

第4回定例会では、8名の議員が町政全般に亘り、議論を交わしました。一部を要約して、紹介いたします。

なお、一般質問の詳細については町立図書館にて「会議録」をご覧ください。



岩井義照議員

議員 国策について

普天間基地移設問題は内閣でも足並みが揃わず連立政権の軸足を揺るがす大問題に発展しています。沖縄県民の願いは、県外移設が主でしょう。県民の苦痛を少しでも和らげる為にも、隣県である奄美郡民が手を差し伸べるべきでは。また、国から交付税を頂いている地方自治体は移設条件が合えば誘致を申し出るべきと考えますが、町長の普天間基地誘致の考えを伺います。

町長 米軍普天間基地問題については、あくまでも日米両政府間の問題であり、

本町は今後とも海上自衛隊分遣隊等の増強について陳情要望活動を行って参ります。

議員 町政の方策について

町長はホームページに9つの公約を掲げています。就任後2年半が経過していますが、公約実現と実績を求めます。

町長 選挙時に公約したすべての項目は多岐にわたり、一般質問の場で説明することは時間の制約上難しいため、公約実現に至る考え方やプロセスについて説明します。

考え方としては、早急に取り組み可能なもの、時間をかけて慎重に係機関等と連携し持続的に取り組まなければならないものに分け、臨機応変に公約の実

現を図るよう対応を進めて参りました。

議員 簡易水道料金改定について

町長は就任挨拶の中で町民主体の政治を目指し徹底した住民サービスに努めますとありますが、3月定例会にて阿木名簡易水道の料金改定を集落民に協力を求めず一方的な権力手法で料金改定条例を提案したのは住民不在の行政であり、町民主体の政治はまやかしてある。このまま料金改定を履行したら住民感情は更に高まり、料金支払いを拒否する集落民が続出するのではと懸念されます。いま一度検討を願います。料金改定の凍結を要望すると共に集落民との対話を要求します。

町長 阿木名簡易水道使用料金の統一については、従

来より町議会及び町監査委員より見直しを図るべきであるとの指摘を受けておりました。また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の施行により、資金不足比率が20%以上の公営企業では、経営健全化計画の策定が義務付けられ、経営の健全化対策が強く求められています。



中村義隆議員

議員 安心、安全防災対策について

防災ヘリコプター搭載型巡視船配備やドクターヘリコプター導入計画などが出ている中で、本町のヘリポート整備はなされているのか伺います。

町長 本町には、与路島1

箇所、請島（池地地区）1箇所の2箇所を町が整備供用しており、加計呂麻島（三浦地区）1箇所、本島側（手安地区）1箇所の2箇所を奄美群島広域事務組合において整備供用しております。

議員 各世帯に設置された戸別防災無線が老朽化で雑音が入り聞き取りにくい、点検、更新などないか伺います。

町長 平成4年から5年にかけて防災無線が建設整備され、平成6年から運用開始しておりますが、15年以上経過が進んでおり、デジタル化の整備を含めて検討しているところであり、故障等については、毎年修理又は更新等を行い対応しております。

議員 **環境対策について**

古仁屋大湊屋仁川の下流は港の玄関口でもありますが、水は濁り異臭もします。清掃の手立ては考えられなにか伺います。

町長 古仁屋大湊屋仁川の清掃は、平成22年度から平成23年度にかけて海岸通り黄金橋の架け替え工事の計画があり、その工事の中であわせて清掃工事を実施したいと考えております。



汚濁・異臭が目立つ屋仁川

議員 **地域活性化について**

成人式に絆着用の運動を始め、49歳の年の祝や還暦祝などに絆着用運動を絆組合と行政も音頭をとっていただきたいと思いますがどうでしょうか伺います。

町長 絆着用運動は絆が不況になっていいる中で、販売を促進するためにも絆組合や関係団体とも連携して啓発したいと考えております。



鎌田愛人議員

議員 **共生・協働によるまちづくりについて**

一、「長期振興計画」の施策として「地区コミュニティ職員配置構想」を掲げているが、

その取り組み状況について伺います。

町長 「地区コミュニティ職員配置要綱」を策定し、来年度には各自治会・各集落への説明会を開催し理解を求めていくと共に集落づくりの模範となるモデル集落づくり等の計画をして参ります。

議員 二、古仁屋市街地において毎月第三日曜日に行われている「市街地清掃の日」は大変重要であると考えますが、役場職員の積極的参加対策について伺います。

町長 役場職員が地域の催事に対して積極的に参加活動し、さらに地域と行政のパイプ役としての使命を担い、地域と行政の距離が縮まることを期待しております。

議員 **公共事業の推進について**

一、疲弊した本町経済の活性化と雇用対策、定住人口を維持する上からも、公共事業の予算増を図るべきと考えるが町長の見解を伺います。

町長 「長期振興計画」基本構想の実施計画に基づいて緊急性、事業内容等を勘案しながら実施していきたいと考えております。

議員 二、公共事業を推進する上から、用地取得業務を充実させるべく、財産管理課地籍調査係の体制強化を図るべきと考えるが町長の見解を伺います。

町長 現体制を更に強化し複数班の体制配備を図ることは、用地取得のスピードアップは勿論、土地取引や開発事業、社会基盤整備

大きく貢献でき調査の成果は計り知れないものがあると考えます。厳しい財政状況のなか難しい案件ではありますが、今後の検討課題としたいと思います。



地道に地籍調査を行う職員



向野 忍議員

議員 来年度予算編成について

本町を取り巻く経済・雇

用情勢は、完全に冷え切っており、町民生活は先の見えない厳しい状況にあります。一、この現状をいかに認識しておられるのか町長の見解を伺います。

町長 国・県に大きく財源

依存している本町においては思い切った景気浮揚対策が打てず苦慮していたところであります。今回、本年度中に網野子バイパスの着手の目途が立ち、本町の経済浮揚等に大きく貢献するものと考えております。

議員 二、来年度予算編成

の考え方と重点施策について伺います。

町長 町の将来像「自然・

文化を生かした住民参加・人づくりのまち」を基本理念として取り組むこととしております。重点施策につ

いては「共生・協働によるまちづくり」を掲げ、住民の自治意識を醸成するとともに、地区「コミュニティ（住民自治）」活動を牽引し、支えるための人材育成を実施していきたいと考えております。

議員 三、公共事業の今後

の見通しについて伺います。

町長 社会経済動向に臨機

应变に対応すべく関係機関と連携を図りつつ、長期振興10ヶ年計画を指針として着実に振興策を進めていきたいと考えております。

議員 財政健全化対策

について

一、連結実質赤字比率の改善対策について伺います。

町長 国保事業会計につい

ては、赤字解消10ヶ年計画

に基づいて改善策を図り、船舶交通事業会計及び簡易水道事業会計については、今年度中に策定する経営健全化計画に基づいて一般会計からの財政支援を実施し計画的に累計赤字を解消したいと考えております。

議員 二、補助金等適正化

に向けた取り組み状況について伺います。

町長 平成20年10月に制

定しました「補助金等に関する基本指針」に基づき、各課局において補助金の評価を実施しており、適正化に向けて取り組んでいるところであります。



岡田弘通議員

議員 特別会計の健全化対策について

特別会計の21年度決算の見通しと今後の健全化対策についての具体的な取り組みについて伺います。

町長 上水道を除く特別会

計全体の収支状況は、前年度の11月末と現在と比較しますと2億3840万6千円赤字が増加しています。

今後は料金の適正化や経費の徹底した削減を図り経営健全化や赤字解消計画に基づいた特別会計への財政支援を着実に実施したいと考えております。

巡回診療事業について

は、事業縮小等も視野に入れた改革の議論もすべきだと考えております。

簡易水道・船舶交通事業については、個別外部監査の指摘、指導を受け経営健全化計画書を策定し経営の健全化に努力して参ります。

議員 平成22年度の予算編成について

雇用、経済、定住対策として、どのような事業を計画しているのか。

また、新規事業の計画はあるのか伺います。

町長 本年度策定した長期振興10ヶ年計画を指針として着実に振興策を進めていきたいと考えております。

新規事業については、消防組合瀬戸内分署に配備しているハシゴ車の更新を計画しております。

議員 地籍調査事業を拡充して、県事業を積極的に導入支援すべきと思うが考えを伺います。

町長 県事業の導入支援としての調査区域の拡充については、事業進捗を図るためにも喫緊の課題として捉えており、本町の活性化や町経済に与える影響などを考慮すれば、事業の決定箇所が停滞することなく円滑な執行ができるよう対策を講じていく必要があると考えております。

議員 古仁屋市街地の駐車場対策について

旧警察署跡地を商店街の活性化のため駐車場等として有効利用できるよう県と折衝する考えはないか伺います。

町長 大島支庁瀬戸内事務

所に確認したところ、本年4月から個人で固定的に必要な駐車をしない限りは規制していないとのことで、5月の連休中も駐車場の開放をし、観光客や町民の利便を図っており、今後も規律を守っていただければ、利用していただきたいとの事です。



有効活用で街の活性化につなげたい旧警察署跡地



池田啓一議員

議員 本町の活性化について

町の現状をどのように捉えていますか。

長期にわたる景気低迷により、町は今までにない閉塞感が漂っています。この状況が続くと住民の流出による人口の激減、また、夢・希望・そして誇りさえも失くしてしまうのではないかと思われてなりません。

町長は、この状況を打開し、明るい、安心、安全の町にする施策として、どのような計画を持っているのか。

また、平成22年度の予算編成においては、どのような

形で反映されているのか伺います。

町長 政権交代による事業仕分け等がなされ財政影響が見通せず、国・県に大きく財源依存している本町において、思い切った景気浮揚対策が打てず苦慮しているところではありますが、今回、県当局の深いご理解、ご協力のもと本年度中に網野子パイパスの着工の目処が立ち、今後数年間に120億余の投資がなされることから、本町の経済浮揚等に寄与するものと思っておりますし、早期完成により観光・交流事業の推進にも一段の弾みがつくものご期待しております。

また、本町全域をカバーしたADSL等によるブロードバンド網情報基盤整備の目処が付き、これを活用することにより、本町の各

種振興が図れるものと期待しております。

公共事業等の見通しについて、社会経済状況に臨機応変に対応すべく関係機関と連携を図りながら、本年度策定した長期振興10ヶ年計画を指針として着実に振興策を進めていきたいと考えております。

平成22年度の予算編成については、特別会計における多額の累積赤字の解消を最優先課題としており、国の補正予算等と連携した経済対策を実施したいと考えております。



渡島芳臣議員

議員 生活向上の取り組みについて

房町政のこれまでの成果と今後、町民の生活向上にどの様に取り組んでいられるのか伺います。

町長 町民主体の政治を目指し徹底した住民サービスを図るためや農業、漁業、観光の振興を図る上で必要

となるADSL等によるブロードバンド網情報基盤整備事業が、本町全域に整備する目処が立ち、更に網野子バイパスの着手の目処が付きました。これにより、今後の観光・交流に一段の弾みがつくものと期待しております。

議員 福祉事業について

旧船津保育所跡地貸付の経緯と内容をお尋ねいたします。

町長 町としては、補助事業で整備した保育施設であ

るため目的外の施設としての転用と補助金の返納等が発生しないように事務を進め、平成21年7月14日の臨時議会でも町有財産無償貸付仮契約が可決され、現在、社会福祉法人幸喜会が児童デイサービス事業に取り組んでおります。

議員 社会福祉協議会の位置づけと今後の支援策を伺います。

町長 地域福祉活動の中心的役割を果たす機関と位置づけ、今後も予算の範囲内において支援していきたいと思っております。

議員 農業振興について

本町の奨励作物の現状と今後の方向性及び平成20年度販売実績を伺います。

町長 亜熱帯果樹のマンゴ

ー、インゲン、ハンダマ等を新規品目として位置づけ、品質向上と生産額増大を図っていききたいと考えております。平成20年度販売実績は、カボチャ19556万円、小ギク433万3千円、タンカン6230万円、パッションフルーツ2877万5千円、肉用牛1億5802万2千円、さとうきび2839万8千円となっております。

議員 古仁屋港利用船舶について

平成20年度利用船舶の実績を伺います。

- ① 停泊及び接岸の隻数。
- ② 飲料水供給量及び販売金額。
- ③ 燃料供給量及び販売金額。

町長 ① 定期航路船が延べ

一口メモ

一般質問とは？

議員が本町の行財政全般にわたって、疑問点や町長の所信(当面の方針・重点課題)をただし、政治責任を明確にするもので、議員固有の機能として与えられているものです。

408隻、定期航路船以外が延べ567隻の利用であります。

② 2344トンで91万1505円であります。

③ 2000リットルで26万1390円であり
ます。



安 和弘議員

議員 第1次産業の振興について

農業の後継者育成並びに就農人口増に向けての取り組みについて伺います。

町長 後継者育成・就農人口増を図るには、行政・農業委員会等だけでなく地域の農業従事者の理解と協力が不可欠であり、新規就農

者育成には近隣農家との人間関係が大切であると考えており、営農センターを中心とした各種研修を推進し中核的農家として自立できる担い手となる後継者等の育成に勤めているところであります。

議員 本町の漁業従事者の高齢化（特に一本釣漁）、魚価の低迷、資源の減少と漁業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあるが、そういう中で「離島漁業再生交付金」支援事業は、来年度はどうなるのか見通しと、仲買人、鮮魚店の現状はどうか伺います。

町長 離島漁業再生支援交付金事業は、平成17年度からの5カ年事業として実施され、今年度が最終年度であるため、事業存続に向けて国に要望しているところで

あります。

これまでのところ、政府の行政刷新会議においても「継続」との意見が多数を占めたと確認されているので、来年度以降も事業が継続されるものと期待しております。

また、仲買人、鮮魚店は、現在22業者となっております。

議員 細養成所を含め本町の細組合の再編成を図るべく考えますが、町として促してみてはいかがでしょうか、お尋ね致します。

町長 現在、町細組合の組合員構成は細業に携わっている方が少なく、機能が十分に果たされていない状況であります。

ご指摘のように、養成所を含めた細組合の再編成について細組合と話し合いを

持ちたいと考えております。

議員 フェリーかけろまの民間への譲渡の考えはないか

町長 交通事業でありながら島民にとっては、安全・

安価で絶対的な維持を要するライフラインに準ずる性格を持っているため、当面、公営企業の形態での事業継続をして行きたいと考えております。



島民の足として活躍するフェリーかけろま

～議会を傍聴しませんか～

次回の定例会は3月に行われます。どなたでも傍聴できますので、

お気軽に議会事務局へお問い合わせ下さい。(72-1072 直通)

委員会活動

第4回（12月）定例会では、活力あるまちづくり調査特別委員会（岡田弘通委員長）に付託されていた案件に対しての委員長報告がなされました。

（要旨は次のとおりです。）

活力あるまちづくり 調査特別委員会

『行財政改革』
『高校の存続・活性化』
『陸上自衛隊の誘致の可能性』
について調査中間報告

本町の緊急課題である「行財政改革」、「高校の存続・活性化」、「陸上自衛隊の誘致の可能性」について、11月5日～6日の2日間、福岡県福智町、大分県臼杵市、熊本市の陸上自衛隊西部方面隊総監部を調査しました。概略は次のとおりです。

『行財政改革』について、福岡県福智町を訪問しました。

福智町は、平成18年に赤池町、金田町、方城町が合併し人口2万6千人の町で

あります。

合併前の旧赤池町が財政再建団体の指定を受け、財政再建に取り組んできた経緯について調査しました。

赤池町は石炭の町という時代を歩み、石炭産業の崩壊による旧産炭地特有の財政需要に際えるため、公共施設及び生活環境施設整備の多くを地方債に依存して実施した結果、公債費の増高、施設の維持管理費の増加、更に病院会計の赤字、物件費、補助費の累増、職員数増による人件費等の増加などが再建団体に陥った要因で平成4年2月に再建団体に指定されました。

財政再建に取り組んできた具体的事項は次のとおりです。

- ① 住宅家賃の値上げ。
- ② 公共施設の使用料の値上げ。

③ 汚水処理料金の値上げ。

④ 水道料金の値上げ。

⑤ 保育料を減免しない。

歳入に関しては、

① 行政組織の統廃合（15課1室を12課1室に）

② 職員数の削減（113人を101人に）

③ 常勤的臨時職員の整理（24人を10人に）

④ 給与水準の是正（ラスパ イレス指数98.2%から87.4%に）

⑤ 特別職の報酬を県下最下位に。

⑥ 各種団体への補助金の減額。

⑦ 敬老祝金、敬老会経費の減額。

以上の事項を町民と職員との協力を得て実行し財政再建計画より2年短縮し財政再建団体より脱却したとのことであり、

尚、現在は行財政改革実施計画（集中改革プラン）

を策定し、持続可能な財政構造の確立に取り組んでいるとのことでありました。

福智町は国の伝統的工芸品「上野焼」の継承地であることから、「上野の里ふれあい交流館」を設置し、「陶芸館」と「ふれあい市」の複合施設を指定管理させ年間2千万円程の黒字で町の一般会計へ繰入しており、役所も民間的経営感覚で行政を推進すべきであること強く感じました。



行財政改革について意見交換する特別委員

（福岡県福智町）

次に大分県臼杵市を訪問しました。

臼杵市は、平成17年の市制施行と同時にこれまでの「あしき市役所」(お役人的

感覚・してあげる・問題の先送り・たらいまわし・先例主義・かばいあい)から「ふつうの市役所」(市民のお役に立つ所・市民の視点に立ったサービス)へ立て直すため「市役所が変われば臼杵市が変わる」とし、

職員意識改革を図るため次の基本方針を定めております。

1. 「市民のお役に立つ感動お届け市役所」の実現。
2. 効率的・効果的運営による「持続可能な市役所」の実現。

3. 市民との協働による「響働市役所」の実現。
以上3つの基本方針を掲げ、行革は「職員みんなでするもの」との認識のもと、

係制を廃止しグループ制の導入。また、窓口業務の閉庁時間を午後6時30分にす

るなど住民サービスの向上に取り組んでいました。

行政改革は、職員の意識改革が重要であり、役所は住民のお役に立つ所という意志・自覚を持って取り組むことで成果が上がることを強く感じました。

『高校の存続・活性化』について、大分県臼杵市を調査しました。

大分県教育委員会は、平成20年度に『高校改革推進(後期再編整備)計画(H22

〜27年度)』を決定し、臼杵市内の4校(野津高、臼杵商業高、海洋科学高、臼杵高)と津久見市内の1校(津久見高)を対象に次のとおり再編整備を実施することと

ことであります。
・野津高校(福祉系学科2

学級)は、平成24年度より募集停止。

・臼杵商業高校(商業系学科2学級)、海洋科学高校(水産系学科2学級)、津久

見高校(普通科2学級、工業系学科2学級)を再編統合し、平成24年度に新設高校(普通科2学級、工業系学科2学級、商業系学科2学級)を津久見高校に設置し、海洋科学高校を分校として水産系学科1学級とする。

・臼杵高校(普通科5学級)は、普通科7学級程度とする。

その結果、平成26年度からは、臼杵市内には臼杵高校1校となる。

この再編整備について大分県教育委員会は、あくまでも「子どもたちにとって真に望ましい学校づくりは

いかにあるべきか」の教育本質論で策定したとのこと



大分県臼杵市を調査する特別委員

であります。

特に野津高校は、地域に密着した学校で地域住民からも野津高校がなくなれば一層過疎化が進むなど存続を求める意見が多く出され、町民も寄付などを行い学校支援するなど存続・活性化に向けて多くの学ぶべき点がありました。

臼杵市が市長を先頭にしっかりとした組織を立ち上げ県教委に対し、意見要望活動を確実に行うなど、地域住民も危機感を持って高校存続運動に取り組んだにもかかわらず熱意は県教委

には届かず廃校になる決定が下されたとのこととあります。

今回の調査研究の中で、本町の古仁屋高校存続・活性化対策は、まだまだ未熟であり、町民が総力を挙げて真剣に取り組まなければならぬ喫緊の課題であることを強く感じました。

『陸上自衛隊の誘致の可能性』について、陸上自衛隊西部方面隊(熊本市)を訪問調査しました。

方面隊とは、我が国を北方方面隊(北海道地区)、東北方方面隊(東北地区)、東部方面隊(関東・甲信越地区)、中部方面隊(中部・近畿・中国・四国地区)、西部方面隊(九州・沖縄地区)の5つの地区に分け、防衛・警備にあたる陸上自衛隊最大の部隊です。

西部方面隊は2個の師団

と1個の混成団を基幹とし、これを支援する団及び直轄部隊・機関により構成されています。沖縄を含む九州全域の防衛・警備を担当するとともに方面区域内の災害派遣等を行っており、最

西端の与那国島までは、総監部のある熊本から沖縄本島を経由して約1500キロを超える距離で、200の有人離島を抱えております。

主な調査内容については次のとおりであります。



陸上自衛隊西部方面隊で意見交換する特別委員

(熊本市)

活動実績については、災害派遣（昭和31年から平成21年）2125件、国際平和協力活動、不発弾処理（昭和33年から平成21年）2392件などがあります。

防災訓練との連携協力体制については、総合防災訓練等で市と共同で実施している。また、離島その他の地に向いて実践訓練等も実施している。

本町議会における「基地誘致の決議」は、総監部としても勇気付けられるし、国の防衛機関に対してもアピール効果は非常に大きいものがある。基地誘致は、すぐに決定実現されるものでなく、国の防衛計画に則り長期計画の中で実施されるものであるとのことでありました。

分屯地の配置人数は、配置する部隊の内容、目的等によって変わるが、他の例

では100人から300人の規模である。敷地面積については、決まっていないが、野外演習場等の確保や体育館については必要である。

近年においては基地周辺整備事業は約30件、金額にして40億円（防衛省予算で実施）とのことである。

陸上自衛隊装備の各種戦術機器・車両等は、年1回自衛隊開隊記念行事の際、公道において一般住民に公開しており、民間との交流を図っているとのことでありました。

今回の視察では、本町議会が決議した『誘致に係る決議文』を部隊幕僚長に直接達し、助言等を戴く中で、奄美特に本町は東シナ海の防衛戦略基点として、緊急災害支援体制充実の中継拠点として最適地である

ことなど基地誘致に対する利点を再認識しました。

今後は、防衛、定住人口増加対策、経済効果等の観点から陸上自衛隊の必要性について地域住民に広く訴えながら、早急に自衛隊誘致の町民組織をつくり、住民の理解と気運を高めるとともに、国の防衛関連機関に更に強く訴えていくこと

の必要性、重要性を痛感した視察調査でありました。なお、次の意見を町当局へ提出しました。

『活力あるまちづくり調査』意見

一．当調査報告の先例地調査及び町職員、議員の意見・提言が今後のまちづくり対策や特に現在取り組んでいる平成22年度～26年度の行財政改革集中プランに反映されるよう強く要請する。

二．行財政改革推進委員会、事務改善審議会へ当調査報告書並びに職員・議員の提

言書及び「福智町、臼杵市の行財政改革資料」を配布していただきたい。

三．旧赤池町の町民経済の形態や周辺地域の経済・地勢的環境は、本町と異なる点が多いが、当地域の実情にに応じた行財政改革を積極的に推進していただきたい併せて、平成22年度の当初予算編成に当たっては、緊急の雇用・経済対策等に十分な配慮をなし対処していただきたい。



町長へ意見書を手渡す堯議長と岡田特別委員長（手前より）

せとうちを活力ある町に

《 思いは同じ 》

- 各種団体と意見交換会を実施 -

活力あるまちづくり調査特別委員会は、本町の活性化対策・高校存続問題・自衛隊誘致活動等について、町内の各種団体と意見交換会（H21.11～H22.2）を実施しています。（一部写真を掲載します。）

意見交換会の内容については、3月定例会で委員長報告を行いますので、次号にて掲載します。



建設業協会



連合青年団・老人クラブ・地女連



商工会



大島支庁瀬戸内事務所



教育委員・文化協会



海上自衛隊

編集後記

私ども第十五期十名の議員になって早一年が経過致しました。

昨年六月議会に於いて、活力あるまちづくり調査特別委員会を設置し「行財政改革」「まちの振興策」「古仁屋高校存続・活性化対策」等について、先例地に於ける調査を致し、町当局へ意見書を提出したところであります。

今後も私達十名が英知を結集し住みよい町づくりを目指して一層の努力を致す所存でございます。

何卒、叱咤激励の程よろしくお願い致します。（堯）

議会報編集委員会

委員長	向野 忍
副委員長	鎌田 愛人
委員	堯 文俊
〃	岡田 弘通
〃	林 健二
〃	加納 力

お知らせコーナー

★ 平成22年度警備業務委託及び清掃人夫の募集について ★

瀬戸内町役場では、平成22年度の警備員と清掃人夫を募集します。

【応募資格】

- ① 瀬戸内町に住所を有している者
- ② 町税及び使用料に滞納がない者（同一世帯含む）

【応募期間】

平成22年3月1日（月）から平成22年3月18日（木）まで
（土、日、祭日は除く） ※ 郵送可 3月18日（木）消印有効

【申込手続】：所定の申込書兼履歴書（役場総務課に設置）を提出。

【採用方法】：書類選考で実施。採用者には別途通知

【雇用期間】：年間契約 平成22年4月1日～平成23年3月31日まで

【問い合わせ・提出先】 〒894-1592 瀬戸内町古仁屋船津23番地

瀬戸内町役場総務課 人事行政係 TEL 0997-72-1111

★ 瀬戸内町大島紬技能者養成所織工募集について ★

町では、大島紬の振興を図るため、大島紬技能養成所を設置し技術指導を行っています。

【募集人員】織工 若干名

【入所資格】町内に居住する満16歳以上の初心者で、
瀬戸内町大島紬協同組合の推薦を受けた者。

【養成期間】原則として1カ年間とする。

【奨励金の支給】養成期間中は予算の範囲内で奨励金を支給する。

【歩合給の支給】養成期間中は織り賃の8割に相当する歩合給を支給する。

【問い合わせ・申込先】瀬戸内町大島紬協同組合（瀬久井）TEL 72-3675

★ 土地の造成等をお考えの方にお知らせ ★

◇都市計画法の開発許可について◇

主として、建築物の建築の用に供する目的で行う造成工事等は、都市計画区域内において、3,000㎡以上、都市計画区域外において、10,000㎡以上の土地について、区画の変更（道路、公園等の公共施設の新設等）、形の変更（50cm以上の切土、盛土の造成行為）、質の変更（農地、山林等の宅地以外の土地を宅地に変更）のいずれに該当する場合、都市計画法29条の規程に基づく開発行為の許可が必要になります。

ただし、農林水産物に係る建築物の建築に関しては、開発行為に許可が不要な場合がありますので、お問い合わせください。

【問合せ先】：県土木部建築課監察指導係 電話 099-286-3739

広報せとうち（15）

消費者ホットライン

0570-064-370

☆ 平成22年度 道路推進標語の募集について ☆

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう。

【応募期間】平成22年3月31日（水）まで（当日必着）

【募集資格】小学生以上

【応募方法】<はがきによる応募の場合>

官製はがき1枚に、標語1点と氏名・住所・電話番号・性別・年齢・職業（「小学生」、「中学生」、「一般（高校生以上）」の別）を記入のうえ郵送してください。

<パソコン、携帯電話の電子メールによる応募の場合>

必要事項を記載の上、dourohyogo22@mlit.go.jp に送信してください。

電子メールの場合にも1メールにつき1点で応募してください。

<学校単位での応募の場合（学年・クラス単位含む）>

生徒の作品を取りまとめの上、封書又はファイルを添付した電子メールによる一括応募が出来ます。また氏名、住所等の必要事項は、学校のものとする事ができます。

【使用方法】「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用します。

【その他】応募作品の返却は致しません。入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

平成21年度推進標語 最優秀賞 「また歩こう そんな気になる 道がいい」

【問合せ先】〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省 道路局道路交通管理課 推進標語係 TEL03-5253-8111

☆ 軽自動車の廃車について ☆

軽自動車税とは、下記所有者に対して課税される税金です。

- ① 原動機付自転車（125CC以下、ミニカー）
- ② 小型特殊自動車（農耕トラクター、フォークリフト等）
- ③ 軽自動車（総排気量660CC以下の四輪及び三輪、
125CC以上～250CC以下の二輪）
- ④ 二輪の小型自動車（250CCを超えるもの）

軽自動車税は、毎年4月1日現在、瀬戸内町内にある軽自動車を所有する人に課税されますので、譲渡された方や使用していない軽自動車をお持ちの方は、3月31日までに、廃車の手続きを行ってください。

【問合せ先】

①、②の廃車手続きは、瀬戸内町役場 税務課 TEL72-1116

③、④の廃車手続きは、奄美大島自動車整備工業共同組合
TEL 0997-52-1496

※ 軽自動車税は自動車税と異なり月割課税制度はありません。したがって、使用していないものや盗難にあったもの、他の人に譲ったものであっても4月2日以降に廃車・名義変更した場合は、その年度の税金は納めていただくことになります。

3月6・7日(土・日) LC杯小学生バレー大会

広報せとうち(16)

☆ 平成22年度道路伐採人夫(本島地区)募集について ☆

【応募資格】

- ① 瀬戸内町（本島地区）に住所を有している20歳～65歳までの方
- ② 町税及び使用料等に滞納がない者（同一世帯を含む）

【応募期間】：平成22年3月1日（月）～3月15日（月）まで

※ 郵送可 3月15日（月） 消印有効

【申込手続】：所定の申込書兼履歴書を建設課土木施設維持係へ提出のこと。
（申込書兼履歴書は、役場建設課に置いてあります。）

【採用方法】：書類選考及び面接を実施。（応募多数の場合抽選を行います。）
採用者には別途通知いたします。

【雇用期間】：平成22年4月1日～平成22年8月31日まで

【職 種】：道路伐採

【そ の 他】：募集人員10人・（15日/月）雇用
伐採経験者に限る

【問合せ先】：〒894-1592 瀬戸内町古仁屋船津23番地
町役場建設課 土木施設維持係 Tel 72-1197

☆ 平成22年度道路伐採人夫(加計呂麻地区)募集について ☆

【応募資格】

- ① 瀬戸内町（加計呂麻地区）に住所を有している20歳～65歳までの方
- ② 町税及び使用料等に滞納がない者（同一世帯を含む）

【応募期間】：平成22年3月1日（月）～3月15日（月）まで

※ 郵送可 3月15日（月） 消印有効

【申込手続】：所定の申込書兼履歴書を建設課土木施設維持係へ提出のこと。
（申込書兼履歴書は、役場建設課に置いてあります。）

【採用方法】：書類選考及び面接を実施。（応募多数の場合抽選を行います。）
採用者には別途通知いたします。

【雇用期間】：平成22年4月1日～平成23年3月31日まで

【職 種】：道路伐採

【そ の 他】：募集人員4人・（15日/月）雇用
伐採経験者に限る

【問合せ先】：〒894-1592 瀬戸内町古仁屋船津23番地
町役場建設課 土木施設維持係 Tel 72-1197

☆ 瀬戸内町ふるさと住宅入居募集について ☆

【応募資格】

- ① 原則として、瀬戸内町に定住する意思のある者であること。
- ② 現に住宅に困窮していることが明らかな者であること。
- ③ 町税及び使用料等に滞納がない者であること。
- ④ 暴力団員でないこと。

【募集住宅】：薩川住宅 1戸

【応募期間】

平成22年3月15日（月）～平成22年3月23日（火）まで
午前8時30分から午後5時まで（土日祝祭日を除く）

【提出書類】

- ① ふるさと住宅入居申込書
 - ② 必要添付書類：住民票・所得額証明書・住宅用納税証明書・健康保険証の写し
- 【お問合せ・応募先】 町役場建設課住宅管理係 Tel 72-1197

☆ 労働審判制度についてお知らせ ☆

労働審判手続は、個々の労働者と事業主との間に生じた労働関係に関する紛争について、裁判官である労働審判官と労働関係に関する専門家である労働審判員2名で組織する労働審判委員会が、原則として3回以内の期日で審理し、適宜調停を試み、調停がまとまらなければ労働審判を行うという手続で、平成18年4月に始まりました。

労働審判事件の審理期間は平均で2か月半であり、調停が成立して事件が終了するなど、多くの労働関係に関する紛争が労働審判手続の申立てをきっかけとして解決しています。

労働審判手続においては、当事者が早期に的確な主張・立証を行うことが重要であるため、制度の利用に当たっては、法律の専門家である弁護士に相談することが望ましいでしょう。

なお、現在は各地方裁判所本庁のみで取り扱われていますが、制度開始5年目を迎える平成22年4月から、東京地方裁判所立川支部と福岡地方裁判所小倉支部でも労働審判事件の取扱いが開始されます。【鹿児島地方裁判所】

☆ 確定申告はお済ですか？ ☆

国税庁のHPに掲載している確定申告書等作成コーナーでは、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができ、申告相談会場に出向かなくても、作成した確定申告書等を印刷して税務署へ郵送等により提出することが出来ます。尚、平成21年分の納付期限は下記のとおり

申告所得税の納付期限：平成22年3月15日（月）

消費税及び地方消費税：平成22年3月31日（水）

（個人事業者）の納付期限 【大島税務署】Tel 0997-52-4321

3月6・7日（土・日） LC杯小学生バレー大会 広報せとうち（18）

☆ 保育所入所者負担金徴収基準額の改正について ☆

平成22年4月1日から次表のとおり徴収基準額（保育料）を改正いたします。

現 状			
各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		徴収基準額（月額）（単位：円）	
階層区分	定 義	3歳未満児の場合	3歳以上児の場合
A	生活保護世帯等	0	0
B	前年度分の市町村民税非課税世帯	4,000	3,000
C1	均等割の額のみ（所得割額のない世帯）	10,000	8,000
C2	所得割の額が5,000円未満	14,000	11,000
C3	所得割の額が5,000円以上	14,500	11,500
D1	前 年 分 の 所 得 税 課 税 世 帯	3,000円未満	18,000
D2		3,000円以上10,000円未満	18,500
D3		10,000円以上17,000円未満	19,000
D4		17,000円以上30,000円未満	19,500
D5		30,000円以上80,000円未満	25,000
D6		80,000円以上110,000円未満	26,000
D7		110,000円以上150,000円未満	27,000
D8		150,000円以上170,000円未満	30,000
D9		170,000円以上200,000円未満	31,000
D10		200,000円以上350,000円未満	32,000
D11		350,000円以上510,000円未満	33,000
D12		510,000円以上	34,000

※ 軽減制度は今まで同様に実施いたします



改 正 後			
各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		徴収基準額（月額）（単位：円）	
階層区分	定 義	3歳未満児の場合	3歳以上児の場合
第1階層	生活保護世帯等	0	0
第2階層	前年度分の市町村民税非課税世帯	5,000	4,000
第3階層	市町村民税課税世帯	12,000	10,000
第4階層	前年分の所得税 課税世帯	40,000円未満	19,000
第5階層		40,000円以上 103,000円未満	27,000
第6階層		103,000円以上 413,000円未満	35,000
第7階層		413,000円以上	40,000

【問合せ先】：町役場町民課 児童母子係 TEL 72-1060

☆ 平成22年度国家公務員採用試験について ☆

○ 国家公務員採用Ⅰ種試験

【受験資格】

- ① 昭和52年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
 - ② 平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者
- 平成23年3月までに卒業見込みの者及び人事院が同等と認める者

【受付期間】◎インターネット 4月1日(木)～4月3日(土)

○郵送又は持参 4月1日(木)～4月8日(木)

【第1次試験日】 5月2日(日)

○ 国家公務員採用Ⅱ種試験

【受験資格】

- ① 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
 - ② 平成元年4月2日以降生まれで大学・短大・高専を卒業した者
- 平成23年3月までに卒業見込みの者及び人事院が同等と認める者

【受付期間】◎インターネット 4月10日(土)～4月14日(水)

○郵送又は持参 4月12日(月)～4月21日(水)

【第1次試験日】 6月20日(日)

○ 国税専門官採用試験

【受験資格】

- ① 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
 - ② 平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者
- 平成23年3月までに卒業見込みの者及び人事院が同等と認める者

【受付期間】4月1日(木)～4月14日(水)

【第1次試験日】 6月13日(日)

○ 労働基準監督官採用試験

- ① 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
 - ② 平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した者
- 平成23年3月までに卒業見込みの者及び人事院が同等と認める者

【受付期間】4月1日(木)～4月14日(水)

【第1次試験日】 6月13日(日)

○ 法務教官採用試験

- ① 昭和56年4月2日～平成元年4月1日生まれの者
 - ② 平成元年4月2日以降生まれで大学・短大・高専を卒業した者
- 平成23年3月までに卒業見込みの者及び人事院が同等と認める者

【受付期間】4月1日(木)～4月14日(水)

【第1次試験日】 6月13日(日)

【請求方法】返信用封筒(角形2号、140円分(国税専門館については120円分)の切手貼付、あて先・請求試験名明記)を同封した封筒に、請求する試験名を朱書きし、問合せ先へ送付して下さい。

【問合せ先】〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1

人事院九州事務局第二課試験係 TEL 092-431-7733

3月6・7日(土・日) LC杯小学生バレー大会 広報せとうち(20)

3月 2010年(平成22年) せとうち情報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
28 	1 ★きゅら島 スクール(1年 継続コース)中公 ★古仁屋高 校卒業式	2 ★母子相談 ★元気な足 腰講座(中公)	3 	4 ★遊びの広場 ★1歳6箇月 健診	5 ★きゅら島 スクール(歩 コース)物産館	6 ◆LC杯小学 生バレー大会
7 ◆LC杯小学 生バレー大会	8 	9 ★母子相談 ★元気な足 腰講座(中公)	10 	11 ★きゅら島 スクール(夜 間)母子センター ★男の料理 教室	12 ★きゅら島 スクール(歩 コース)中公	13 ★でい~う もろ一会交 流会
14 	15 ★きゅら島 スクール(1年 継続コース)中公	16 ★母子相談 ★元気な足 腰講座(中公) ★各中学校 卒業式(小中 併設校舎)	17 	18 ★きゅら島 スクール(夜 間)母子センター ★遊びの広場 ★6箇月健診	19 ★きゅら島 スクール(歩 コース)役場前	20 ◆青少年育 成の日 ◆地産地消 朝市(海の駅) ★元気な笑 顔教室交流会
21 春分の日 ◆家庭の日	22 振替休日	23 ★母子相談 ★元気な足 腰講座(中公)	24 ★各小学校 卒業式	25 ★きゅら島 スクール(夜 間)母子センター ★各学校修 了式	26 ★きゅら島 スクール(歩 コース)中公	27 
28 	29 ★きゅら島 スクール(1年 継続コース)中公	30 ★母子相談 ★元気な足 腰講座(中公)	31 	1 	2	3

○きゅら島スクール、母子相談、元気な足腰講座、遊びの広場、乳幼児健診、遊びの広場
男の料理教室、でい~うもろ一会交流会、元気な足腰講座交流会の問合せは保健福祉課へ
○地産地消朝市の問合せは、農林課へ
○青少年育成の日、家庭の日、卒業式、修了式の問合せは、教育委員会へ
○LC杯小学生バレー大会は、古仁屋バレーボール少年団へ問合せください。

※ ご存知ですか? 社会には様々な人権問題があることを!

人権について勉強してみよう! 今月の四字熟語 「可惜身命」

意味は、身体や生命を尊び大切にすること (仏教の言葉「不惜身命」の対語)

人の命に軽重はなく、みな尊いものです。子どもたち一人ひとりが尊重され、個性を自由に伸ばすことのできる環境づくりが大切です。

戸籍の窓



「お誕生・ご結婚・お悔やみ」は1月に届けられた分のうち、希望者のみを掲載しています。(敬称略)

お誕生

おめでとう



名前 保護者 住所

田淵 雄誠 秀和 古仁屋

池田 寛汰 鉄兵 久根津

保田 怜来 大介 古仁屋

請島 大稔 大介 古仁屋

渡辺 初陽 英作 古仁屋

健山 凜愛 竜平 鹿児島市

ご結婚



名前 本籍

名前 佳文 嘉 鉄

東 ちひろ 手 安

池上 洋行 嘉 鉄

白井 理恵 大阪市

別府 康裕 奄美市

坂田美智子 枚方市

豊原 竜一 古仁屋
数 笑美子 奄美市

お悔やみ

申し上げます



氏名 年齢 本籍

中林 貞子 72 諸 鈍

渡島 良治 59 渡 連

久保タツミ 87 請阿室

藤岡 千卫 92 秋 徳

三浦 勝也 60 古仁屋

緑 原寛 86 阿木名

今井 三郎 88 手 安

森 猛敏 86 古仁屋

茂野えか子 57 西阿室

屋田 喜郎 56 龍郷町

菊川 秀子 90 愛媛県

香典返し(社協へ)1月分

(遺族) (故人) (住所)

宮内 貞代 奄美市 瀬久井西

今井 敬子 三郎手 安

茂村 利隆 正次郎 埼玉県

程 豊治 弘子 高丘
森 浩有 猛敏 高丘
三浦八重子 勝也 高丘

一般寄付金として社協へ

(氏名) (住所)

昭和36年生同窓会

合計 金115,000円也

広報紙郵送料

(氏名) (住所)

加藤 実俊 一万円 尼崎市

海美や

☆ お子様のご卒業・ご入学等のお刺身の盛り合わせお任せください。
☆ お祝い事・法事・各種行事集会等のお刺身の盛り合わせ・姿造りのご予約承ります。

海美や
代表 久保 毅
電話 72-5777

ねんきん



年金キャラクター「もくもく」

もう一度、「納付案内書」の確認を!

保険料の未納期間が多いと、将来もらう老齢基礎年金の額が少なくなるだけでなく、年金をもらう権利そのものがなくなる場合があります。また、障害基礎年金や遺族基礎年金も保険料の未納や納付の遅れがあると、もらえないことがあります。

半額免除等の免除を受けている人も、半額等の保険料を納めないと未納になります。お手持ちの納付書を確認して、納め忘れがある人は、お近くの金融機関・郵便局などで納めてください。納付書を紛失された方はお近くの年金事務所で再発行してもらいましょう。

その時々届出を忘れずに!

春は、就職・転勤・進学などであわただしい季節です。次のような場合には、市町村の国民年金担当窓口への届出が必要ですので、お忘れなく。

- ① 六十歳になる前に、会社などを退職したとき (扶養している配偶者がいる人は合わせて届出が必要)
- ② 引越などで住所が変わったとき
- ③ 氏名が変わったとき

お問い合わせ先 奄美大島年金事務所

Tel 0997(52)4341

旭日双光章受賞

赤井忠憲氏が受賞

1月14日、役場応接室で赤井忠憲氏が受賞された旭日双光章の伝達式が行われました。赤井氏は、町議として、7期28年間、地方自治振興に尽力したことが認められ受賞されました。

赤井氏は、「幸せに生きられる町づくりを理念に町政に参与した。その間、農業の振興に力を注いだ。大過なく職責を遂行できたのは、同僚議員、町民皆様、家族のご理解とご協力のおかげで、感謝に堪えない」と述べました。



受賞した赤井氏と関係者

油井豊年踊り

琉球弧芸能祭で上演

1月23日、奄美文化センターで開催された「第7回琉球弧芸能祭」で、油井豊年踊りが披露されました。

2年ぶりに開催された芸能祭は、2時間半にわたり、奄美大島と沖縄の伝統芸能を上演。舞台は3部構成で行われ、第一部で、先陣をきった、「油井豊年踊り」のほか、島唄や琉舞、沖縄の「組踊」などが上演され、観客に時間を感じさせない魅惑の公演となりました。



H21年油井豊年踊り・資料

全国同窓会記念事業

青年生まれ郷里へ感謝の気持ち

1月2日、昭和37年生全国同窓会・「49の年祝」が古仁屋で行われ、全国各地から集まった約180名の同窓生たちは、実行委員会

が企画した観光ツアーの後、祝賀会を催し、旧交を暖めました。ツアーの一部には、寄付金で購入し町へ寄贈された、ラジオコントロール付太陽電池時計の除幕式があり、壊れて取り外されて以降、利用者に不便をかけたいた清水競技場の時計が、新に時を刻み始めました。



寄贈された時計

佐久市議会行政視察

本町を参考に

1月27日、長野県佐久市の市議会議員10名が行政視察に訪れました。佐久市は人口約10万人、長野県と群馬県の県境に位置し、田宇宙空間観測所があるため、天文ファンの聖地の一つとして有名で、一番海から遠い地点があるという珍しい日本一もあります。

その佐久市に、近年松くい虫の被害が出始めた為、被害対策の一環として本町へ視察を行うことに成りました。



佐久市議会議員一同

ピンクリボンin奄美

自己検診の奨励

2月6日、町中央公民館でピンクリボンin奄美が開催されました。ピンクリボン運動は、乳がん若くして亡くなった女性の母親が、残された家族と一緒にピンクリボンを作ったのが始まりと言われています。

講師の相良先生は、日本人女性がかかりやすいガンに「乳がん」をあげ、「早期発見・早期治療によって、乳がん死を防ぐことが出来る。毎月の自己検診と定期的な乳がん検診を。」と呼びかけました。



参加者と関係者一同

広報せとうち (23)

消費者ホットライン

0570-064-370



瀬久井チームの選手達

瀬久井の強さの秘密は、1月4日に行われた駅伝大会は、瀬久井東・清水チームの優勝でしたが、34回開催した中で、18回優勝している「瀬久井」チームの強さの秘密は何なのか、不思議に思い大会終了後、瀬久井東・清水チームを訪ねてみるとそこには、温かい「ぜんざい」を食べる瀬久井西チームの選手たちが居ました。チームは分かれても「瀬久井」の仲間として、練習を行い、そしてそれを支える女性陣の協力がありました。

優勝・その後



優勝したファイターズ

小学校時代の最高の思い出、1月23日、24日、奄美市名瀬運動公園市営球場で、2010年度学童軟式野球（6年生壮行）大会が行われ、瀬戸内ファイターズが優勝しました。6年生にとって最後の大会となるこの大会には、20チームがエントリー。予選では、1日3試合を戦い抜き、決勝へと駒を進めました。決勝では、先制、駄目押しと着実に点を取り、優勝を手に入れました。

瀬戸内ファイターズ優勝

送別会・歳の祝・法事・各種宴会

☆ 送別会予約承ります

料金はおご予算にじます

★ 民宿あじぞの...1泊素泊まり2,700円(1人)

(1名様より8名様まで利用可能・1組限定)

5名から15名の各種宴会(1組限定)

問い合わせ・予約は下記までお願いします

郷土料理 味園 斉藤美保子

古仁屋春日 TEL 72-2276 fax 72-1708

編集後記

今年の駅伝大会には14チームが参加しましたが、多くのチームで編成に苦労したようです。年齢別、男女別と出場できる選手が決まっている上に走ることが好きな人も限定されているからでしょうか？当日は表にせず、編成にあたる体育指導委員他関係者の努力があり、大会が開かれていることに気づきました。

春の香 届けませんか

卒業、入学、退職、就職と心はずむ季節到来！！

「花・コラージュ」では花束、葬儀用生花アレンジ、かわいいブリザーブドフラワー

会場の生け花等受け承っています。

古仁屋春日 レストラン・キャビンうしろ

代表 徳澤八重子 TEL 72-0527

給水タンク清掃

貯水タンク	清掃前	完了
※水道法で年1回の清掃が義務付けられています。		
(有)瀬戸内ビルシステム 代表取締役 重村 太三		
瀬久井 (72) - 1228		

地デジ瀬戸内局放送開始してます。

地デジもケーブルテレビで見られます。

地デジのことなら

瀬戸内ケーブルテレビ(株)

古仁屋船津 1-1 TEL 72-4341

地デジ
体感コーナー
つくりました



3月6・7日(土・日) LC杯小学生バレー大会 広報せとうち(24)